

コミュニティ助成事業 ふれあいデー特集

柘植地域

まちづくりだより 第150号



屋外ミニコンサート 柘植中吹奏楽部

8月7日(金)、市民センターにおいて、今年度の宝くじコミュニティ助成事業を受けて企画した「まちづくりふれあいデー」が開催されました。

ラジオ体操後の柔軟体操では、柘植地域のスポーツ推進委員である中川秀紀さん(倉部区)にリーダーを務めていただきました。健康ウォーキングでは健康の駅長である平野努さん(上町区)を先頭に取り組んでいただきました。ウォーキ



屋外では、夏の朝の涼しい時間を利用してラジオ体操、ミニ健康ウォーキング、忍にん体操などを実施。また真夏の炎天下、真新しいステーションセットの披露を兼ねたミニコンサートも実施しました。



発行 柘植地域まちづくり協議会事務局 (柘植地区市民センター内)

伊賀市柘植町一〇六四七番地

〒五二九一四〇二

電話 四五・八八八〇 FAX 四五・八八八三

発行日 二〇一五(平成二十七年)九月一日(火)

健康づくり 忍にん体操



ミニ健康ウォーキング



は、伊賀市の忍にん体操普及会の方々にご協力いただきました。参加者の中には「くノ一」に変身して、元気はつらつ、体操してくださいだった方もおられました。忍にん体操で

ングコースの随所で田中重之さん(小林区)に解説をいただき、ゴールの都美恵神社では、橋本和彦宮司さんに由緒などの説明をしていただきました。



教育ボランティアを体験

8月7日は、小中学校の登校日でもあったので、ふれあいデー参加者に登校の声かけ体験をしていただきました。



トラック市をやってみました!

「地産地消を考える」という趣旨から、試行的にトラック1台分の出店という方法で朝市を実施しました。野菜や花苗など6店が出店。今回の実施により気づいた課題を、今後の活動に活かしていきたいと思います。

屋外でのミニコンサート
トップバッターで登場したのは、
オカリナサークル「なでしこIGA」
のみなさん!
…さわやかな音色が響きました。



2番手は、佐藤治美さん。
幅広いジャンルの夏歌を
キーボードで演奏
されました。

ミニカフェ、オープン

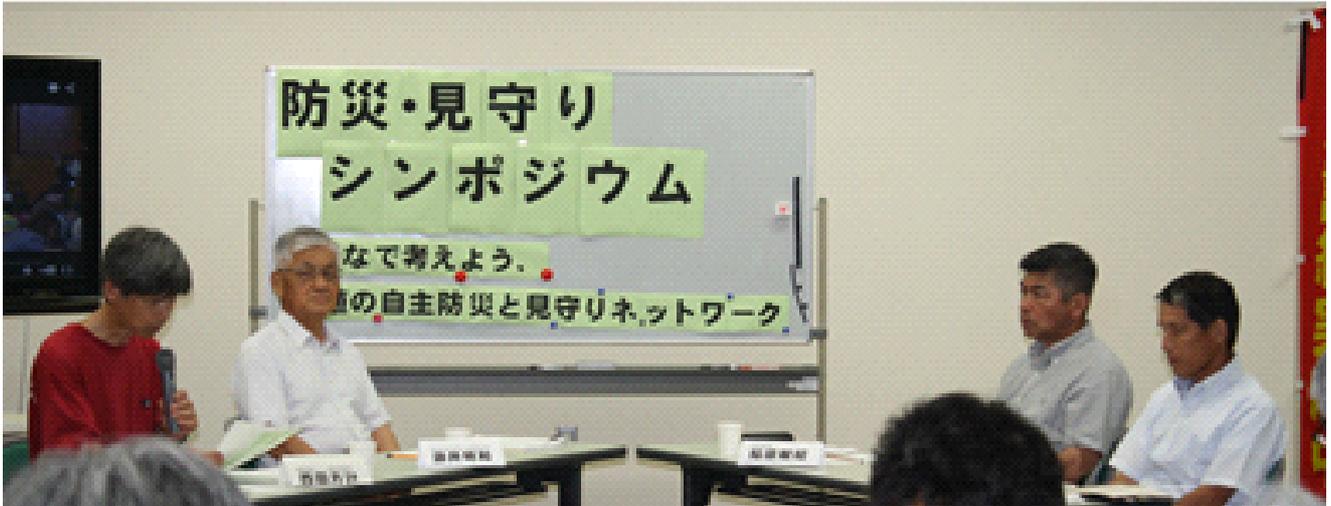
女性部会が主催で、夏の早朝にカフェを開店しました。高級パンとコーヒー・ジュースで朝のひと時を過ごしました。



なつかしの映画会「ローマの休日」

教育文化部会主催で、名作映画の上映をしました。午後のひと時、冷房の効いたホールで映画「ローマの休日」を鑑賞しました。

これからの防災と見守りネットワークづくりを考える



開会行事の後、9時40分からホールで「みんなで考えよう。柘植の自主防災と見守りネットワーク」と題して、シンポジウムを開催しました。

冒頭、ご挨拶をいただいた伊賀市議会の近森正利議員は、防災の視察で越しになり、その後も熱心にシンポジウムを傍聴されています。市議会においても、消防や防災のことについて、議論を進めていただけることを期待したいものです。

藤井明和さん(山出区)は、柘植地域まちづくり協議会設立以来、健康福祉部会ならびに自主防災実行委員会の中心となつて、長年ご活躍をいただきました。

藤井さんからは、「安否確認マニュアル」作成と訓練における活用が結びついたこと、アンケートからわかる自助の実態、区や組での日常の関係づくりがそのまま見守り(共助)になること、などが報告されました。最後に内向きだけでなく外向きの視点をもって、これらの課題に向き合ってほしいとのメッセージをいただきました。

服部文和さん(野村区)は、自主防災委員としてこれまでの経験を活かして、今年度から自主防災実行委員会の事務局長に就任されました。

服部さんは、お話の中で特に防災・被災後の活動は実行力があるものを用いること、

自助の知恵を地域全体で共有すること、昼間だけでなく夜間の避難についてや、男性だけではなく女性の視点から見たところについても今後検討していきたいとの考えを出していただきました。

福原敏昭さん(下町区)は、現在、伊賀市消防団の団長を務めておられます。福原さんからは、阪神大震災以後、消防団の災害対応や地域防災の視点が強化されてきたこと、伊賀市や三重県がめざしている消防団と地域防災組織との連携を大切にする、災害は「いつか来る」ではなく、「必ず来る」という危機感を持つて取り組むことが必要であることが述べられました。

途中、ゲストとしてお招きした「非常食機構」職員の方からは、教育も含めた地域防災の話や非常食の試食なども協力いただきました。今後、地域を挙げて非常時災害備品配置についても考えていく予定です。

集まった約20名の参加者からも活発な意見が出され、この課題に対する関心の高さをうかがうことができました。



(自主防災実行委員会事務局)

齋王さんの顔出しパネル完成!

柘植建築業組合の地域貢献活動



齋王群行の行事を盛り上げようと、観光地などでよく見かける「顔出しパネル」を制作しました。

制作は柘植建築業組合の地域貢献活動で、まち協は実費のみ負担しました。

また、写真に見られる華やかな凶柄は、松尾朋佳さん(柘植青葉台区・高校2年生)が2日かけて、奉仕で作ってくれました。

今後、柘植地域の各種行事等で、前作のパネルとともに活用していく予定です。

(写真は、柘植小学校に「こにこフェスティバル」の様子です)



○柘植小学校にこにこフェスティバル(8月7日夜)には、まちづくり協議会もブースを出店し、「自主防災活動」や「齋王群行」の紹介をしました。
○着付コーナーでは、数名の児童が、実際に齋王さんになり、周りの拍手喝さいに応えてくれました。

齋王群行スタッフ・役者の募集

齋王群行実行委員会では、9月27日に予定している第13回齋王群行の役者・スタッフを広く募集しています。

今回のコースは、都美恵神社を出発し、上町・下町・野村・中柘植地区を通り、「齋宮芝」まで歩きます。

「齋王群行」は、柘植地域まちづくり協議会として取り組む大きな行事の一つです。

あなたも役者やスタッフとして参加しませんか。それぞれの役割を果たすことで、より立派で華やかな催しにしていることでしょうか。

やってみようという方は、9月10日までに、まち協事務局へご連絡ください。お待ちしております。

宝くじコミュニティ助成事業購入物品紹介

- ①屋内外使用可の多目的アルミステージセット
※2人いれば、工具なしで組み立てられます。
約4.5m×3.6m(高0.9m)ステップ付
- ②イベント用高性能屋外用音響セット
※左右スタンド付き防滴2WAYスピーカーを含み、マイクは最大5本使用可能。CDプレーヤーが内蔵されているのでBGMやカラオケにも対応。100V電源があればどこでもOK。
アンプ重量約10kg、定格出力75W、AC100V



◆◆編集後記◆◆

催し事に食べ物や物は欠かせません。カフェでは、コーヒーやジュース、パンの販売など女性部会の方(写真)にお世話になりました。

紙面上ですがここに感謝申し上げます。紙面上ですがここに感謝申し上げます。



コミュニティ助成事業とは?

昨年度、まち協の運営委員会が検討し、本事業に応募申請したところ、地域のコミュニティの質を向上させていくことを目的として「屋外用音響装置」と「多目的に使うことのできるステージセット」の購入費用を助成いただきました。

今後、柘植地域あるいは各区分の各種催しにも活用していただくことができます。

貸出など詳細については事務局へ連絡ください。(西田方計)

お知らせ
第2回の保育園統合についての地域懇談会を9月24日(木)に午後7時半より市民センターで実施します。(詳細は別紙回覧用紙等)